

保健だより



3月号

渋川特別支援学校 保健室
令和5年3月17日（金）

もうすぐ春休みに入ります。

この1年、いろいろなことがありましたね。体はどのくらい成長したでしょうか。また、体と一緒に心も成長しています。体と心の成長について身近な人と話してみましょう。

保護者のみなさまへ

～新年度に向けて、準備をお願いします～

1 保健調査票について(全員)

本日保健調査票を返却いたします。新しい学年のところに記入してください。変更点や追記事項がありましたら記入・訂正し、1枚目の新しい学年の欄に必ず押印をお願いいたします。

こちらは、3月20日(月)に、必ず担任に提出してください。保健調査票は6年間または3年間使用しますので、なくさないようにご注意ください。

2 保険証の更新について(該当者のみ)

保険証の有効期限を確認し、新年度の始業式の日4月7日(金)に、コピーを保健室に提出してください。

3 薬について(該当者のみ)

<予備薬・頓服薬・災害時薬の返却について>

お預かりしていました予備薬・頓服薬・災害時薬(3日分)を、修了式の日、3月24日(金)に返却します。新年度も継続で使用される場合は、必ず新しいものと入れ替え、学年を書き直して、新年度に持ってきてください。新年度は、新たに与薬指示依頼書をご記入いただきます。

薬局で出していただく薬の説明書のコピーも提出してください。

※与薬指示依頼書は、最終日に各ご家庭に1部配付いたします。不足の場合は、ホームページよりダウンロードしていただくか、コピーをしてご利用ください。



4 治療・定期検診について(該当者のみ)

春休みの期間を利用して、むし歯の治療や主治医の定期検診をして、新年度へ向けての健康管理をお願いいたします。

<個人健康管理票が配られた方へ>

てんかんやその他の疾患があり、個別の健康管理が必要な児童生徒につきましては、主治医に記入していただく書類をお渡ししました。変更点があれば記入していただけてください。

必ず両面をご確認いただき、医師と保護者欄の両方に押印をして、4月7日(金)までに、担任に提出をお願いいたします。

◆一年間、保健室への温かいご協力ありがとうございました◆

学校保健活動、感染症予防対策に、ご理解とご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。



裏面もご覧ください

学校保健委員会だより



2月16日(木)「令和4年度学校保健委員会」が3年ぶりに対面で開催されました。今年度は、「発達に応じた性に関する教育の充実」をテーマとし、発達段階に応じて習得する目標が記載されている「ライフチェックリスト」を活用した各学部の実践について報告がありました。「ライフチェックリスト」は、学校、寄宿舎、家庭で確認することができるシートです。学校保健委員会の内容について、簡単ではありますが、ここに紹介させていただきます。

【小学部の取組について】

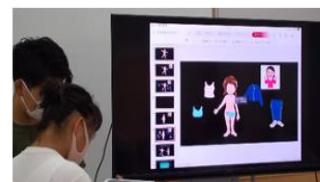
「正しい手洗いの仕方やマスクのつけ方、歯みがきの仕方、友達との適切なかわり方、男女の違い、身だしなみ」などについて、実態・発達に応じた支援について保健指導を行いました。児童が自分の生活について振り返り、見直す良い機会になったと思われます。



<手洗いを学ぶ>

【中学部の取組について】

主に「成長していく体」「男女の体の違い」について知り、さらに「異性への理解」を学ぶことで、自分や他人を大切にする心情や態度を深めることを目指しました。学習の様子は、連絡帳や面談等でも伝え、保護者や寄宿舎と情報共有をしました。



<プライベートゾーンを学ぶ>

【高等部の取組について】

校内・現場実習に向けて、「マナーやルール、あいさつや身だしなみ、清潔に関すること」について、保健指導を行いました。

また、家庭での性に関する実態調査を行い、調査結果を踏まえて、「大人に向かっての体の変化」や、「性感染症とその予防」についての保健指導も行いました。来年度も家庭や寄宿舎と連携をとりながら、指導を継続していきたいと思います。

つたわるように
・目を見て
・声の大きさ



<校内・現場実習に向けて>

【学校医からの指導助言】 コロナの現状とウィズコロナに向けて

今年度もコロナ対策にご協力いただきありがとうございました。



今後、新型コロナウイルスの位置づけが変わることで、今までのコロナ対策が緩和されていきます。しかしコロナは収束したわけではありません。人の移動が増せば今後も変異株は出現していくでしょう。

ウィズコロナに向けて、換気や手洗いなど基本的な感染対策の継続は大切です。

マスクの着用に関しては、風邪症状の消失まではマスクをする、接触する範囲に新型コロナ患者がいれば無症状でもマスクをする、などの心がけが大切になってきます。また、体調不良や風邪症状の時には休むこと、市販のコロナ抗原検査キットを活用してみることも、そしてワクチン接種をすることも有効です。大切なのは、他者に感染させないこと、校内にウイルスを持ち込まないことです。特別支援学校においては、今後も周囲の大人が子どもたちを守るという自覚を持って、教職員、保護者の方々のご協力をよろしくお願いします。

